



JMDP
日本骨髄バンク

プレスリリース

平成28年10月20日発信 日本骨髄バンク

日本骨髄バンクを介した移植数が累計2万例到達

公益財団法人日本骨髄バンク
理事長 齋藤 英彦

平成28年10月19日（水）

平成5年1月の移植第1例から数えて2万例目の移植が行われました。

公益財団法人 日本骨髄バンク（東京都千代田区、理事長：齋藤英彦）は、白血病などの血液疾患の患者さんを救命するため、広く国民の皆さまから骨髄提供希望者（ドナー）を募り、患者さんへ骨髄等を提供する橋渡しを行っています。

日本骨髄バンク（設立時は財団法人骨髄移植推進財団）は平成3年12月に発足し、本年12月に設立25周年を迎えます。

平成4年1月にドナー登録受付を開始、同年6月に患者登録を開始しました。最初の非血縁者間骨髄移植は平成5年1月に実施され、本年10月19日（水）に2万例目の移植が行われました（うち末梢血幹細胞移植は232例）。第1例目の移植からおよそ24年、2万人の患者さんに命をつなぐチャンスを提供してきました。

近年の年間移植数は平成25年の1,343例をピークに1,300例前後で推移しています。1万例（平成20年12月）まで約16年を要しましたが、1万例から2万例までは約8年で到達することができました。

現在のドナー登録者数は約46万人、累計ドナー登録者数は約68万人に達します。これまでに骨髄及び末梢血幹細胞をご提供いただいたドナーの皆様をはじめ、支援機関である日本赤十字社や国、地方自治体、ボランティアなど、ご協力いただきました全ての関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

日本骨髄バンクでは引き続き関係機関と連携を取り、ドナーの方の安全確保に努めつつ、骨髄・末梢血幹細胞移植を必要としている患者さんが一人でも多く、希望する時期に、移植の機会が得られるよう骨髄バンク事業を推進します。

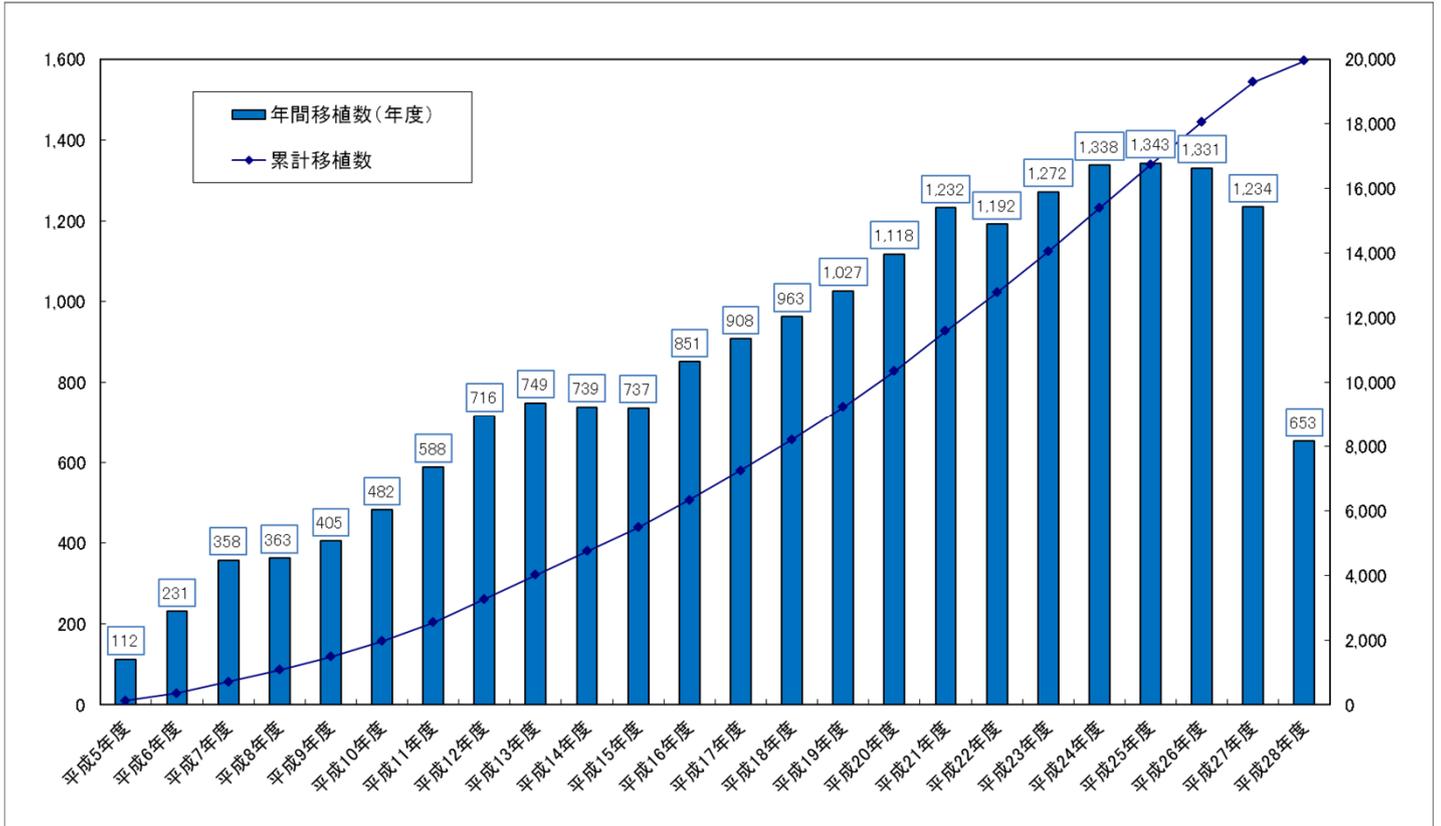
<本件に関するお問い合わせ> 公益財団法人 日本骨髄バンク
広報渉外部 担当：大久保、小島
(電話) 03-5280-8111 ※平日9:00～17:30



骨髄バンクの現状

平成28年9月末現在

- ドナー登録者現在数 465,255人（累計680,102人）
- 患者登録現在数 3,367人（累計 49,142人）
- 移植例数推移



日本骨髄バンクのあゆみ

- ・平成3年（1991年12月） 財団法人骨髄移植推進財団 設立認可
- ・4年（1992年1月） 日本赤十字社「骨髄データセンター」設置 ドナー登録の受付開始
- （6月） 患者登録の受付開始
- ・5年（1993年1月） 日本骨髄バンクによる初の骨髄移植実施
- ・9年（1997年1月） 日本骨髄バンクによる骨髄移植累計1,000例
- ・10年（1998年8月） ドナー登録者10万人到達
- ・15年（2003年8月） 日本骨髄バンクによる骨髄移植5,000例到達
- ・16年（2004年11月） ドナー登録者20万人到達
- ・20年（2008年1月） ドナー登録者30万人到達
- （12月） 日本骨髄バンクによる骨髄移植10,000例到達
- ・22年（2010年10月） 末梢血幹細胞移植（PBSC T）を導入
- ・23年（2011年12月） ドナー登録者40万人到達
- ・25年（2013年10月） 法人名を「公益財団法人 日本骨髄バンク」に変更
- ・26年（2014年1月） 「移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律」施行
- （4月） 法律に基づく「骨髄・末梢血幹細胞提供あっせん事業者」の許可取得
- ・28年（2016年10月） 日本骨髄バンクによる骨髄移植20,000例到達
- （12月） 日本骨髄バンク25周年